

改憲・民営化・戦争政治と対決 労働者と農民は団結しよう



6月16日、東峰の森伐採を弾劾するデモ
(成田市東峰)

国土交通省・成田空港会社は市栗孝雄さんの農地を奪うため農地法を使った収用の攻撃を強めています。また自民党政権は、改憲と民営化、戦争の攻撃に出てきています。

アジア・ゲートウェイ構想の

アジア・ゲートウェイ構想の中心「成田空港拡充」を阻む

す。10・7全国集会は市東さんの畠を労働者と農民の団結で守り、政府の改憲・民営化攻撃と対決する集会です。大勢の結集をお願いします。

す。そのために、農地法の廃止政策を始めました。教育基本法、地方自治法、労働法となるんで戦後民主主義の柱である農地法（農地改革の成果です）を廃止しようという動きは

10
・
7
= 里塚に集まつてくだわい

市東さんの農地取り上げを許すな！

その中で市東さんに対し、農地法による強制収用といつ、「法の破壊」というべき攻撃がかけられています。背景には田民主党政府による農業の切り捨て政策がありなす。政府と財界はアジア・オセアニア諸国とのFTA(自由貿易協定)を結ぶために、農産物輸入を自由化し、「農業のない国」であると公言してお

（トコトコ構想（裏面は解説）としてハナシハ侵略政策にまとめられました。その中心が「航空政策の大転換」であり、そのための「成田空港の拡充」です。成田空港建設を阻止する二里塚は、自民党・財界の延命戦略と真正面で対決しているのです。

10・7 集会は自民党の農業破壊と対決して市東さんの烟を守り、改憲・民営化・戦争政治を阻止する集会です。結集をお願いします。

10・7 全国総決起集会

(連絡先) 事務局長・北原鉱治 成田市三里塚115

これが農業切り捨てで政策だ

「農地法による農地収用」の背景

①食料自給率引き上げを放棄

左の新聞記事は昨年の食料自給率が40%を割ったというものです。識者からは「実態はもっと低い」（秋田県大潟村農民・坂本進一郎さん）という指摘もあります。問題は経済財政諮問会議が「国内農業を捨てる」という決断をしたことです。農地法廃止にむけた法律改正も始まりました。

市東孝雄さんに対する「農地法による農地収用」という攻撃の背景には農業・農民切り捨て政策が存在していたのです。すべてはトヨタやキヤノンの製品をアジアに売りさばくためのFTA締結が目的です。農産物を関税ゼロで輸入する代わりに車を売りつけ、資源を確保しようという自民党と財界の延命策なのです。



②アジア侵略のための新大東亜共栄圏——アジア・ゲートウェイ構想

アジア・ゲートウェイ構想（2007年5月発表）は安倍首相と御手洗・経団連による新大東亜共栄圏構想です。アメリカやヨーロッパ諸国に対して、アジア市場で遅れをとった日本の帝国主義が、遅れを挽回するために、「航空自由化」「空港容量の拡充」を切り口に航空路線網の争奪戦で巻き返し、アジア・オセアニア諸国とのFTAやEPA（経済連携協定）の締結によって、市場の争奪戦でも優位に立とうとの構想です。

「構想」の中に、FTA、EPA締結のための農産物輸入自由化が盛り込まれています。「攻めの農業」と称して国内農業の切り捨てを主張しています。農業を犠牲に大資本の生き残りを図る狙いなのです。また「航空自由化」は労働者に対して、究極の民営化攻撃をもたらします。

アジア・ゲートウェイ構想の中心は、「空港容量の拡充=成田空港の拡張」です。空港建設を阻む三里塚闘争が同構想の急所を握っています。三里塚闘争はますます重要です。



市東さんの稲刈り作業（9月15日）

③農民切り捨てとワーキングプアは一体

労働者と農民は団結しよう

ここまで強まる農業・農民切り捨ての攻撃。じつは、労働者に対するリストラ、低賃金、ワーキングプアの攻撃と農業破壊はメダルの裏表なのです。

契約労働や使い捨て労働を強制され極限的に搾取されている若い労働者の多くは地方出身者です。彼らは地元（農村）に職がないため都会に出てきた人々です。農業切り捨てが低賃金労働者を生み出しています。

安い輸入農産物も同じです。食費を抑えることによって年収200万円以下の低賃金労働者を生み出しています。労働者と農民の敵は同じです。今こそ手をたずさえて共に闘う時です。



④広がる市東さん支援の輪

「市東さんの農地取り上げ問題は市東さん1人の問題じゃない」というように叫ぶ農民・市民・労働者の間で、市東さんを支援する運動の輪が広がっています。昨年9月に結成された「市東さんの農地取り上げに反対する会」が主催した第2回講演集会（9月8日）には150人の聴衆が参加しました。（写真）

農民運動のリーダーで作家の山下惣一さんや秋田・大潟村の坂本進一郎さんの警鐘に、参加者は危機感を共有し、「市東さんの問題を民衆全体の課題に」との気持ちを強くしました。



労働者の歓迎を受ける反対同盟（昨年11・5集会）